

	事業名	連携・協働の内容	実施時期	区分	所管課	学生の参加状況	学生の意見等
1	地域おこし協力隊によるうるしの里活性化推進事業（河和田アートキャンプ）	県内外の学生をうるしの里河和田地区に受け入れ、学生の持つ知性・感性・創造性を有効活用しながら、河和田地区内の豊かな地域資源である「越前漆器産業」や「眼鏡産業」などの地場産業をはじめ、田園や里山などの自然環境を活用した地域づくりを創造する。	通年	非公募	商工政策課 商工労政グループ 53-2231	京都精華大学 61人、同志社大学 2人、近畿大学 1人、京都市立芸術大学 2人、大阪女子大学 2人、帝塚山大学 1人、関西学院大学 1人、ポリテクカレッジ滋賀 1人、成安造形大学 1人、日本工学院八王子専門学校 1人、福井工業大学 18人、京都大学 1人、大阪芸術大学 2人、その他 25人 計 119人	参加している学生からは、本事業を通して得られた貴重な経験に対する感謝が寄せられており、「リピーター」として来年も参加したいなどの意欲的な意見が聞かれる。
2	日中外国語大学と地域住民との「絆」交流促進事業	北京外国語大学を中心とした中国人学生15人と東京外国語大学を中心とした15人の大学生計30人を対象として、活動研究テーマを設定し、地域住民との膝を交えた交流を図りながら、調査研究を行い、報告書を作成する。 ※日中交流学生団体「京英会」が主催する「日中相互訪問プロジェクト2015」における地方見学として実施する。	8月17日（日）～21日（木）	非公募	市民協働課 地域自治・市民活動グループ 53-2215	<京英会> 北京外国語大学および東京外国語大学等の学生計26名 <事業受託側> 学生団体with 福井県立大学等10名	・新しく取り入れた着物着付け体験や茶道体験といった試みがとても好評であり、2年続けて参加している学生からも前回より日本文化を体験でき有意義であったと好評だった。 ・市役所をはじめ、鯖江市日中友好協会等の市民団体から積極的なサポートがあり、とても充実した取り組みであったと思う。特に日中友好協会の方とは日本の昔遊びを通して交流することで例年よりコミュニケーションが円滑に取れた。 ・初の試みである足羽高校中国科の生徒との交流は、通常であれば関わる機会のない日本の高校生との貴重な交流体験であったため好評だった。
3	男女共同参画地域推進委員会事業	地域における男女共同参画を推進する「地域推進委員」が企画・実施するイベントで、学生が活躍できる場を提供し、相互理解を深める機会とする。	8月～9月	非公募	市民協働課女性活力・人権推進室 女性活力・人権推進グループ 53-2214	京都精華大学 1名	—
4	児童センター活動事業	市内児童センターにおいて、創作児童劇の公演をした後、児童に遊び等の指導をしていただく。	年2回	非公募	児童福祉課 母子児童グループ 53-2224	実施しなかった	—
5	スポーツ交流事業	一流アスリートや鯖江出身で全国で活躍している選手を招聘してスポーツ教室を開催し、スポーツ振興による青少年の健全育成及び地域の活性化を図る。今年度は鯖江出身または縁のあるプロ野球選手を招聘し、小中学生を中心に野球教室を行う。開催は、（一社）鯖江市体育協会の自主事業と協働して行う。	平成27年12月	非公募	スポーツ課 スポーツグループ 53-2260	市内野球スポーツ少年団員および野球に興味がある児童192名	元プロ野球選手の3名から指導を受けて、参加した児童からは「プロ野球で活躍されていた方から教えていただくことはめったに無いので、自宅のパソコンで、現役時代のプレーを見ながら、とても楽しみにしていました。守備・バッティングの基本など色々教えていただき、とてもいい勉強になりました」との意見があった。
6	鯖江つつじマラソン	円滑な大会運営と地域ぐるみの大会を目指し、競技役員として参加いただく。	平成27年5月10日（日）	非公募	スポーツ課 スポーツグループ 53-2260	丹南高校生20名	「日赤奉仕団の方々には色々聞きながら、一緒に活動できて、多少のトラブルもあったが、全体的に楽しんで行えた。今後も色々なボランティア活動に積極的に参加したい」との事であった。
7	鯖江市スポーツ少年団リーダースクール	各単位団のリーダーを育成するために、企画段階から協力してもらい、開催当日は指導者として参加してもらう。	平成27年7月下旬	非公募	スポーツ課 スポーツグループ 53-2260	福井大学学生5名	「大学生からは昨年に引き続き今年もお声がかかり、ありがたく思っている。参加児童29名に対し、5名の大学生で担当した。実際に体験をしてみても、小学生の児童とふれあう機会も少ないので、良い体験でした」との事であった。
8	スポーツ交流事業	明治大学体操部を招聘し、鯖江市の体操選手とのスポーツ交流を通じて、青少年の健全育成及び福井団体に向けて気運の醸成を図る。	平成27年8月中旬	非公募	スポーツ課 スポーツグループ 53-2260	明治大学体操部 男子15名 女子4名 合計19名	「全日本学生体操競技選手権大会に出場する事前の合宿を企画している段階で、今回の話があり、良い機会であることや、「体操のまちさばえ」なので、技術向上させることを目的に企画した。環境の良い立待体育館での合宿は、個々の選手にとっても技術的向上が見られ、爽やかな良い合宿でした。」との事であった。

9	さばえ環境フェア	「さばえ環境フェア2015」の環境団体等ブースの企画、運営に参加して、環境市民の育成を推進する。	平成27年6月27日	非公募	環境課 環境グループ 53-2227	福井高専6名	多くの来場者があったのでやりがいのある出展になったし、また、多種多様な出展団体があったのでその活動が自分たちの活動の参考になったとの意見があった。
10	こどもエコクラブ活動交流会	「こどもエコクラブ活動交流会」の運営にボランティアスタッフとして参加して、環境市民の育成を推進する。	平成28年2月	非公募	環境課 環境グループ 53-2227	なし 学校のテスト期間と重なり、学生の参加を得ることができなかった。	—
11	農のある生活応援実践事業	県内外、学生社会人を問わず若い人達等が中山間地に集い、週末や休暇を利用して休耕田で、楽しみながら農業に親しみ、農産物を使った食事懇談や、創作料理、菓子などへの活用、朝市などでの販売活動、地域交流等を企画実施し、食と農や地域への理解を深めることにより、農作物の地産地消と耕作放棄農地の減少、地域間交流を推進し、地域の活性化を図る。	通年	公募	農林政策課 農林特産振興特産グループ 53-2232	未実施（H26年度で事業終了のため）	—
12	さばえブランド特産物販売戦略推進事業	1 本市にゆかりのある若者たちに本市のブランド野菜や農商工連携商品を全国にPRしてもらい、販路拡大につなげる。 2 鯖江産野菜等の食材について、ブログやツイッターに食感や味などの感想を載せてもらい、情報交換の中で、口コミでの広がりを誘発する。 3 大学学園祭等のイベントで、学生の協力により鯖江の食材を販売PRし、農産物の販路拡大につなげる。	通年	非公募	農林政策課 農林特産振興特産グループ 53-2232	3名 明治大学のホームカミングデーに出店し、学生の協力を得て、特産農産物の販売PRを行った。	大学の創立者の出身地や鯖江産特産物について理解を深めることができた。
13	誠市	中心市街地の活性化を目的に開催される誠市への集客力アップと街なかの賑わいを創出するため、企画・運営に参加していただく。	毎月1回（4月～12月、3月の第2日曜日6:00～14:00まで）	非公募	商工政策課 まちなか賑わい・観光グループ 53-2230	仁愛大学から月1回の誠市実行委員会に1～2名ずつ出席し、こども向けのイベント等を企画。イベント当日にはそれぞれ、5名前後が参加	様々な世代の方とふれ合える貴重な機会となった。自分たちの企画の反省点を改善し、次の事業内容を検討することができいい経験となった。
14	鯖江市地域活性化プランコンテスト	鯖江市地域活性化プランコンテスト実行委員会にスタッフとして参加していただく。	9月	公募	商工政策課 まちなか賑わい・観光グループ 53-2230	運営 福井県立大学 13人、仁愛大学 1人、福井大学、大学院 3人、福井高専 3人 合計 20名 参加者 京都大学、大学院 5人、立命館大学大学院 3人、早稲田大学、大学院 3人、同志社大学 3人、慶応義塾大学 2人、立教大学 2人、東京大学 1人、福井大学 1人、滋賀大学 1人、神戸大学 1人、明治大学 1人 合計 23名	運営の大部分を任せていただいたことにより、コンテストの成功が自信につながり、自己の成長につながったと感じている。

15	大学と連携した漫画デザイン活用による創造力向上事業	市内の高校生（丹南高校・鯖江高校）が京都精華大学に出向き、京都精華大学の漫画学科の教員等の指導を受けながら、「鯖江」をイメージする「眼鏡・繊維・漆器の地域産業」や「西山公園などの観光資源」や「人」などの地域資源をコンセプトとした漫画を制作する実践的な授業を受けることで、高校生の持つ感性を磨き創造力の向上に努めるとともに鯖江に対する理解の増進を図る。また、制作した漫画は冊子としてまとめるとともに、優秀な作品については、鯖江市長賞、商工会議所会頭賞、京都精華大学学長賞として顕彰し、優秀作品については、ものづくり博覧会で表彰式を行い、市のホームページやふるさと鯖江の日などのイベント等で紹介することで、地場産業等のPRの素材として活用を図る。	未定	非公募	商工政策課 商工労政グループ 53-2229	丹南高校 総合学科 10名 鯖江高校 美術部 8名	アンケートの結果、ほぼ全員が、「非常に有意義であった、来年も参加したい」と答えた。また、「実際に大学のオープンキャンパスを訪れ、大学での生活をイメージしやすくなった」と回答していた。
16	ライフパートナー事業	教員を目指す学生とともに、不登校児のケア、学校への復帰の支援を行う。	通年	非公募	学校教育課 学校教育グループ 53-2253	福井大学生が登録し活動している。	—
17	明治大学との連携事業 鯖江ブランド創造プロジェクト	「鯖江市の強みと地域が抱える課題」を学生が取材し、そこから学生たちが鯖江市に対してどんな価値を提供できるか<＝「鯖江ブランドの創造」>を考え、提言する。	8月	非公募	秘書企画課 秘書企画グループ 53-2263	6月19日に大学で事前研修を行い、8月24日～8月27日の4日間、12名の学生が3グループに分かれて鯖江市でフィールドワークを実施。また、10月18日に明治大学で「ふるさと応援隊」としてPR活動を行った。	非常に多彩で楽しい体験をさせて頂きました。また、他地域と比較しても私たち学生に非常に寛容でとても親しみを持って活動することができました。ありがとうございました。
18	金沢大学 まちづくりインターンシップ	まちづくり団体等へインターンシップを行い、市および団体にまちづくり提案を行う。	9月	非公募	秘書企画課 秘書企画グループ 53-2263	金沢大学地域創造学類地域プランニングコース2年生4名が、9月7日～9月18日の12日間、鯖江市でまちづくりインターンシップを行った。	鯖江市での活動を通して私たちはたくさんの企業さんや市民のみなさんにヒアリングをさせて頂いた。このことは、今回私たちが鯖江市に提案させて頂いた案を出す過程でとても大切な経験であった。
19	学生活動拠点（らてんぼ）活性化事業	「鯖江街なか賑わいプラン」推進の一環として、中心市街地の商店や住民と交流を図りながらイベントを開催するなど、街なかの賑わいに繋がる事業を展開していただく。	通年	非公募	商工政策課 まちなか賑わい・観光グループ 53-2230	学生団体withの活動拠点として活用。 学生団体withを含め、延べ654名参加。	会議の場としてらんでほを利用しており、街なかで自由に使える施設ということで大変重宝している。 こども商店街aKlnD'sなどのイベントを通して街なかの商店の方たちとふれあう機会もあり、鯖江のことを知ることができた。
20	鯖江市の魅力発信	鯖江市内の風景やイベントなどを撮影した写真を提供してもらい、鯖江市の公式ホームページなどで紹介・公開する。	通年	非公募	秘書広報課 秘書・広報グループ 53-2203	【学生写真館】 平成28年3月末現在 丹南高校 21人 26作品 丹生高校 6人 60作品	【学生写真館】 市HPのトップページに掲載され、3年生にとっては卒業の記念になるとともに、たくさんの人に見てもらえるということでもモチベーションが上がりが、よりよい作品づくりにつながる。
21	丹南高校連携地場産業後継者育成事業	丹南高校の特徴（地域総合学科）を活かした事業を展開することで、地場産業への関心を高めるとともに就業機会の向上を図る。	7月～11月	非公募	商工政策課 商工労政グループ 53-2229	1年生136人<鯖江市の産業紹介> 2年生36人<河和田の工房見学> 3年生29人<デザイナーによる授業>	デザインの力が与える影響は大きいと実感できた。福井はいいものがたくさんあるので、上手に発信してPRできるようにになりたい。器ではなく美術品として見た漆器には、改めて気づかされる点が多く、河和田の技術の素晴らしさを感じる事ができた。
22	うるしの里マイスターロード事業	連携協定締結際には、伝統工芸を学ぶ大学生を鯖江に招き、小学生と漆の記念植樹を行う。また5月～6月に、河和田の工房を巡るバスツアー、さらに夏休み中には、長期間インターンシップとして工房で働く。	4月～9月	非公募	商工政策課 商工労政グループ 53-2229	二本松学院 漆関連学科 バスツアー 44名 インターン 5名	バスツアー 鯖江市を初めて訪れ、数か所の工房を訪れる中で、街並みや漆器産地の雰囲気を感じることができた。漆器会館や漆器工房を見学する中で、地元の方とお話をする機会があり、親しみやすい暖かい産地と感じた。 インターン 学校の授業とは違う、職人の実際の仕事に触れることができ、実際に職業とすることを検討するうえで、明確なイメージをすることができた。丁寧かつスピードのある仕事及要求されることがわかった。

※ 非公募事業とは、すでに個別に交渉を行って進めている事業などで、相手方が特定されている事業のことで、項目の仕分けは、主たるものに分類しています。